

に飛び立とう!

リポーターといく

詳細は4ページへ

2022年秋以降、市内出身で宇宙飛行士の若田光一さんが、新たなミッションを掲げて宇宙に飛び立ちます。未来を担う子どもたちにも夢や探究心を持ち続けてほしいという思いから、市では宇宙や科学を通じた教育に力を入れています。この夏訪れたい、若田さんが名誉館長を務める2つの施設を紹介します。

宇宙広場



一緒に冒険しよう /
ガ・たっち
たくや

四季の星座や地球、太陽系の世界を学びます。人気なのは、若田さんの功績を集めたコーナー。若田さんが着用したブルースーツや、乗船した国際宇宙ステーション内の寝袋やトイレの模型、ソユーズ帰還船のモジュール模型を展示しています。

ふしぎ広場



正面玄関を入ったロビーで真っ先に目にするのは巨大な「フーコーの振り子」。ペダルを漕いで発電する「光のタワー」や、回転レバーを回してボールを持ち上げて長く複雑なレールを転がす「ボールコースター」など、体験しながら科学の不思議を学べる展示がたくさんあります。

青少年宇宙科学館



ボールサーキット装置



青少年宇宙科学館

所在地 浦和区駒場2-3-45

開館時間 9時～17時

休館日

月曜日(月曜日が祝・休日の場合はその翌日)
年末年始

入館料 無料

プラネタリウム観覧料

一般…520円

4歳～高校生…200円

問合せ

☎ 881・1515 ☎ 882・9702

🌐 <https://www.city.saitama.jp/kagakukan/>

催しは18ページへ

※同館のホームページでもご覧になれます。



青少年宇宙科学館

プラネタリウム

250人を収容できる空間で、1,000万個を超える星を投影します。おすすめは、専門の職員による今夜の星空の生解説。その解説を踏まえて夜空を観察すれば、星座や星空がより身近に感じられるはずです。



この夏、宇宙

テレビ広報番組



この夏の思い出に!

yuka

宇宙劇場



宇宙劇場

プラネタリウム

およそ1億個の美しい星空を投射する最新式の投射機と、全天周8Kデジタル映像システムで臨場感あふれる迫力の映像が楽しめます。解説員による生解説プログラムや、本物の星空を眺める観望会なども用意しています。

ひまわり広場

1994年に宇宙飛行士の向井千秋さんとスペースシャトル・コロンビア号に滞在した4匹の「宇宙めだか」の子孫を飼育しているほか、化石や岩石、昆虫類の標本を展示しています。「図書コーナー」では、天文や化学に関する書籍や雑誌が数百冊置いてあり、誰でも読めます。



サイエンスショー

身近にある科学を楽しみながら、実験をご覧いただけます。また、年に4回「科学戦隊さいレンジャー」による特別サイエンスショーも行っています。



ザ・たっち
かずや

写真展「星の風景」開催中

日本星景写真協会として活動する写真家の皆さんが日本各地で撮影した作品を展示しています。

開催期間 9月25日(日)まで



宇宙劇場

所在地 大宮区錦町 682-2

JACK 大宮 3階

開館時間 9時30分～19時

休館日 8月31日(水)

料金 高校生以上…620円

4歳～中学生…310円

問合せ

☎ 647-0011 ㊚ 647-0066

🌐 <http://www.ucyugekijo.jp/>

催しは20ページへ

※同館のホームページでもご覧になれます。



若田宇宙飛行士のインタビューは次のページへ!

ワークショップ

月替わりでさまざまなものづくりが楽しめます。詳しくは、施設のホームページをご覧ください。



2022年秋以降
宇宙に飛び立ちます

夢・探検心・思いやり

若田光一



5度目の打ち上げとなりますが、世界各国から集まるチームの中で、和の心を大切に、リーダーシップを発揮できるように、訓練と準備に取り組んでいます。

宇宙に興味を持ったのはいつですか？

アポロ11号の月着陸をテレビで見た5歳のときです。人間が力を合わせれば、遠くの天体まで行って探求できることに驚きと感動を持ちました。宇宙飛行とともに航空機にも強い興味を持っていったので、将来は飛行機を造ったり飛ばしたりする仕事に就きたいという目標をもってきました。その夢がかなない、航空機の技術者になれました。その過程で学び、経験したことが宇宙飛行士の仕事につながったのだと思います。

1996年に初めて宇宙へ飛び出したときの気持ちはどうでしたか？

とても心が躍りました。スペースシャトルの操縦室でドキドキやワクワクしながら体験した、打上げ時のすさまじい振動と加速感、それから初めて外から見たふるさと地球の筆舌に尽くしがたい美しさと、吸い込まれるように広がる暗黒の宇宙の、神秘的な光景など。どれも忘れることのできない強烈な経験でした。

市民の皆さんへメッセージをお願いします。

夜空を見上げて国際宇宙ステーションを探してみてください

PROFILE

若田光一さん(59)

旧大宮市(北区)出身の宇宙飛行士。JAXA特別参与。青少年宇宙科学館・宇宙劇場名誉館長。1996～2013年に4度の宇宙飛行と、日本人初の船長を務めた経験をもつ。現在は2022年打上げ予定のミッションに向け訓練中。



若田さんが小学生の頃に描いた飛行機の絵が青少年宇宙科学館に展示中。



若田宇宙飛行士ISS長期滞在ミッションロゴ

い。そこは人類が地球を離れて長期間活動できる場所です。上空400キロメートルを飛行している小さな光の中で人が滞在し、さまざまな実験や研究を行っていると思うと、なんだかワクワクしませんか？ 私の間もなく、その国際宇宙ステーションに飛び立ちます。月や火星の有人宇宙探査につながる実験や研究ができることにワクワクしています。宇宙から皆さんにワクワクをお届けしたいと思います。

テレビでも！「夏休みは楽しく学ぼう！宇宙と科学」

さいレンジャーも登場します！



テレビ広報番組「のびのびシティさいたま市」でも、青少年宇宙科学館と宇宙劇場を紹介！ザ・たちさんとyukaさんの3人が、プラネタリウムやサイエンスショーなどを体験し、宇宙と科学の魅力を楽しくお伝えします。

放送日時 8月7日(日) 10時45分～11時
※8月14日(日)に再放送します。

放送局 テレビ埼玉

YouTubeでも！

放送終了後は市公式YouTubeチャンネルでもご覧になれます。



若田宇宙飛行士に続け! 宇宙のまちさいたまから次なる人材を

なぜ、宇宙や科学の 教育に力を入れているの?

本市は、若田さんが生まれ育ったまちであることから、市教育委員会では、次なる人材育成のため、宇宙や科学分野の教育に力を注いできました。令和元年に「宇宙のまち さいたま」を宣言し、「宇宙時代をたくましく生き、未来を創造する人材」を育成するため、「宇宙や科学技術への夢や希望をはぐくむ教育」を推進しています。



どんな教育を しているの?

青少年宇宙科学館や宇宙劇場などで、宇宙に関わる専門家、大学、企業等の協力を得て、宇宙や科学の最先端の知識や技術等を知ることのできる講演会や、展示、実験教室やワークショップなど体験型・参加型のイベントを実施しています。また、市立学校や市民に科学の発表の場を提供するなど、宇宙や科学に対する興味・関心を高める場を提供しています。



「宇宙のまち さいたま」フォーラム 青少年宇宙科学館で11月頃開催!

宇宙や科学の楽しさを体験できる、ワークショップや特別企画展などを行います。期間や内容が決まり次第、青少年宇宙科学館公式ホームページでお知らせします。

詳細はこちら



Instagram 投稿企画

ARであなたのいる場所が宇宙に! 写真を撮ってプレゼントに応募しよう

ARを使って市内で撮影した写真を募集します。応募者の中から抽選で、青少年宇宙科学館、又は宇宙劇場いずれかのプラネタリウム鑑賞券を各10組20人にプレゼントします。写真は、市ホームページやInstagram、青少年宇宙科学館でも紹介します。宇宙にこのような写真など自由な発想で撮影された写真をお待ちしています!

応募方法

- 1 市公式Instagramアカウント (@saitamacity_official) をフォロー
 - 2 「#宇宙のまちさいたま」をつけてInstagramで投稿
- ※当選された方には、Instagramのダイレクトメッセージで、お知らせします。

応募期限 8月25日(木)

※注意事項などについて詳しくは、市ホームページへ。

応募詳細は
こちら



市公式
Instagram



今月の表紙

青少年宇宙科学館にある宇宙服のレプリカ。一緒に写真を撮ろう!



1

二次元コードを読み取る

- ・二次元コードを読み取りサイトを立ち上げます。
- ・カメラのアクセスを「許可」します。
- ・動画の場合は「再生マーク」をタップし再生します。

これでどこでも宇宙空間!? 宇宙服のレプリカと記念写真!



AR使用期限

令和5年2月28日(火)

2

被写体を探す

- ・右上のカメラマークで、アウトカメラとインカメラの切り替えが可能です。
- ・二本指で移動、拡大縮小ができます。



3

画面中央下のボタンで撮影

- ・写真が撮影できたら、画面を長押しして保存しましょう。



詳しくは、広報課へ。

☎829・1039 ☎829・1018